

ES-303G 設置説明書

電池は必ず取り付けが完了した後に入れてください。

- ① ガラス扉の厚みによってゴムパッドを別売りの対応ドア厚調節用のゴムパッドに交換します。
 - 【12mm の場合】 交換する必要はありません。
 - 【11mm の場合】 本体とホルダーの室内側のゴムパッドを 1枚ずつ計2枚剥がし、対応ドア厚調節用のゴムパッドに交換します。
 - 【10mm の場合】 本体とホルダーのゴムパッドをそれぞれ 2枚ずつ計4枚剥がし、対応ドア厚調節用のゴムに交換します。

- ② 両開きと片開きで手順が異なります。
 - 両開きの場合
本体と別売りのホルダーをそれぞれガラス扉に挟み込みます。※

 - 片開きの場合
本体をガラス扉に挟み込みます。※
受け部分はデッドボルト穴あけガイドを使って加工します。
マグネットセンサーを埋め込まないとオートロック等は作動しません。
この時、必要に応じて別売りの専用ストライクを使うこともできます。

- ③ 必要に応じてドアストッパーを取り付けます。

- ④ 本体がずれやすいようであればコーキング等でしっかり固定します。

- ⑤ 電池を入れて動作テストをして完了です。

※本体や別売りホルダーをガラス扉に挟み込む際に、難しい場合は、中性洗剤を水で希釈しガラス扉にスプレーすると容易に設置が出来ます。この時、本体には直接スプレーしないように注意してください。設置が出来たら余計な水分を拭き取り、自然乾燥すると固定されます。